

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月28日	作成者名	後藤 英明	評価者名	安部 孝良
-----	------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	07 人が集い心ふれあうまち	中心となる課	市民生活部・協働推進課
分野	05 国際交流・国際化・国内交流	関係課	
施策	79 国際・国内交流の促進		
施策の目的	教育、文化、スポーツなどあらゆる活動を通じ、地域や国際貢献などの様々な協力活動を図ることができるよう、国内外の地域住民との相互理解や交流を促進します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	友好都市交流事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
国内姉妹・友好都市との交流事業数	国内姉妹・友好都市（美里町・白河市）との交流事業数	件	30	28	29	23	28		
国外姉妹・友好都市との交流事業	国外姉妹・友好都市（開封市・リバプール市）との交流事業数	件	6	2	4	5	6		
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	国際交流については、行政間交流及び民間交流共に多額の費用を要するとともに、現在の国際情勢や東日本大震災に伴う諸問題の影響、相手国の国内事情があり、相互交流を円滑に実施していくことが課題となっている。 また、国内交流については、民間交流が伸び悩んでおり、特に福島県白河市とは、震災の影響や移動距離の問題もあるなど、活発化していない事が課題となっている。	対応策	国際交流について、特に、青少年の交流事業は教育効果が高く評価されていることから、より多く市民が参加できるよう引き続き積極的に実施していき、相互交流に向けた更なる調整を実施していく。また、国内交流においては姉妹・友好都市の情報発信を積極的に行い、特に白河市については、市民交流に係る補助を手厚くしたことから、東日本大震災の復興支援を含め、交流を促すような、積極的な事業展開を検討していきたい。
----	--	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	青少年海外派遣事業について、開封市への派遣の補助を手厚くするなどの見直しの効果もあって、両市ともに派遣することができた。青少年代表団の受入については、開封市については実施することができ、市制50周年を機会に交流の機運が高まっている。国内交流については、事業数が減少したため、交流事業の実施の促進が必要となっている。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	人員については、現在も最小人数で業務を遂行しており、受け入れの際は、一時的に他の担当も含め対応していることから、維持したい。予算については、国外交流事業（代表団等の来訪・訪問等）により、一時的な増加は避けられないものの、国内交流については、内容の見直し等、工夫をしながら事業実施をしていくため、適正規模を維持したい。

(評価者コメント)

国外友好・姉妹都市との交流においては、市民に対し、友好交流事業の意義及び効果について啓発するとともに、友好都市等の魅力を紹介することに力を入れ、身近に感じてもらうと共に事業参加への意識を高めていくことが必要である。国内交流の促進においては、新たな事業実施も含め、両市との連絡調整を一層密にしていくことが重要であり、国内外を問わず、交流を積み重ねていくことにより、市民レベルの友好交流と相互理解が深化し、戸田市への愛着を育くむ機会となる。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月28日	作成者名	後藤 英明	評価者名	安部 孝良
-----	------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事 業 区 分	事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事業コード			H30決算額	事業の方向性	実施計画候補	評価結果					事業の方向性	実施計画候補	施策内優先度			コメント
		事業内容			R1予算額			施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性							
		R2計画額			事業費							うち一般財源						
01 市民交流事業 (協働推進課)																		
02		友好都市交流事業		任意	23,995	1	○	B	B	B	B	1	○	B		0		
					31,621											0		
01	02	01	13		01											02	30,931	0
		国内外の友好・姉妹都市との文化・芸術・スポーツなどの			30,931											0		
				6,891														
計 (千円)					事業費	23,995	R1予算額	31,621	R2計画額	30,931	R2予算額	0						
					うち一般財源	23,995										0		

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和2年度で終了 8 令和元年度で終了 9 平成30年度で終了